

## 東北管内における人・農地プランの取組事例(ポイント)

平成25年3月  
東北農政局

| 市町村名<br>(地区名)       | 取組のポイント  |
|---------------------|--|
| 青森県五所川原市            | 【市内を6地域でカバーするプランを作成】<br>プランエリアの設定にあたっては、出入り作が多いことから中心経営体の営農を考え、集落単位ではなく高規格道路、河川などでエリア分けを工夫してプランを作成。                          |
| 青森県八戸市<br>(市川地区)    | 【農地復旧を機にプランを作成】<br>津波被害からの農地復旧を契機に、集落の話し合いを行いプランを作成。水稲・イチゴ等の複合経営を目指すプランとして位置付け。  |
| 岩手県野田村<br>(新山・北区地区) | 【農地復旧を機にプランを作成】<br>津波被害からの農地復旧を契機に、集落の話し合いを行いプランを作成。集落の話し合いは復興交付金で整備する農機具を共同利用するための話し合いの場を活用。                                |
| 岩手県花巻市              | 【集落営農ビジョンを活用したプラン作成】<br>プラン作成に先立ち、全ての集落(155集落)で人・農地プランの基となる「集落営農ビジョン」を策定。ビジョンの積み上げにより市内16地区でプランを作成、中心経営体を明確化。                |
| 岩手県遠野市              | 【JAの組合員一斉訪問によりプラン作成を推進】<br>JA職員の組合員全戸訪問を実施し集落の営農意向を把握。また、全地区で営農座談会を開催しプランを作成。  |
| 岩手県北上市<br>(和賀町地区)   | 【エリアを大括りしてプランを作成】<br>200haを越える経営規模を持つ法人や個別経営体等の中心となる経営体をカバーするため、エリアを大括りしてプランを作成。   |
| 宮城県石巻市<br>(桃生地区ほか)  | 【農業者の声をきっかけにプランを作成】<br>被災地域農地集積支援金の受給を希望する農業者の声をきっかけに市が希望者を取りまとめプランを作成。  |
| 宮城県加美町<br>(下新田上地区)  | 【集落営農組織の法人化をきっかけにプランを作成】<br>集落営農の法人化を後押しするためにプランを作成。設立した法人は利用集積により、規模拡大加算を受給。  |
| 宮城県亘理町<br>(十文字地区ほか) | 【プラン作成業務を委託し市町村のマンパワー不足に対応】<br>町職員が震災復興業務で多忙なことから、プラン作成業務を亘理郡農業振興公社へ委託。公社はアンケート調査・集計、中心経営体候補者との調整、農地利用図の作成等を実施し、円滑なプラン作成に寄与。 |
| 秋田県鹿角市<br>(下河原地区ほか) | 【農業委員会の活躍によりプランを早期作成】<br>農業委員会が意向調査等を実施。調査結果を反映したことによりプランを早期に作成。また、農業委員会の地図システムを活用することで出し手、受け手の利用調整も円滑に図られ農地集積にも成果。          |
| 秋田県羽後町              | 【JAの活躍によりプランを作成】<br>町とJAが把握している地域の情報を持ち寄り、優先作成地区の選定などについて意見交換を実施しプランを作成。優先地区を対象にJA担当者が集落を巡回しプラン作成を推進。                        |

| 市町村名<br>(地区名)            | 取組のポイント  |
|--------------------------|--|
| 山形県大石田町                  | 【地域の活動組織を活かしたプラン作成】<br>土地利用調整等の主体である既存の農用地利用改善団体や集落営農組織の活動をプランに反映。                                       |
| 山形県白鷹町<br>(町下地区)         | 【若手農業者を中心としたプラン作成】<br>20～40代前半の若手農業者を中心としてプランを作成、町全体の農業振興にも期待がもたれている。また、既存の農業法人を中心に町外からの就農者の研修受け入れなども実施。 |
| 福島県会津若松市<br>(香塩(かしゅう)地区) | 【地域リーダーがイニシアティブをとりプランを作成】<br>地域リーダーが制度の周知や集落座談会の企画、農業者の意見取りまとめに積極的に関与。青年就農給付金の受給もきっかけ。                   |

### 更新を行った人・農地プランの事例

| 市町村名<br>(地区名) | 取組のポイント  |
|---------------|--|
| 青森県五所川原市      | 【農地集積に協力する農業者等を変更追加】<br>決定したプランの周知を行いながら、今後の営農意向を明確にしていなかった農業者を中心に集落座談会を実施。中心経営体とリタイヤする農業者とのマッチングを図りプランを変更。  |
| 宮城県山元町        | 【農業者の農地利用実態を踏まえてプランエリアを広域化】<br>当初は集落単位でのプラン作成を計画していたものの、集落を超えた出入り作に対応するためプランのエリアを拡大し、町全体を2地区に分割したプランへと見直す予定。 |

※「市町村名欄」に地区名の記載がないものは市町村全域を対象としてプラン作成